



## まなぼうさい

「自分で守る、みんなで守る、災害に強いまちづくり」に寄与することを目的に、8月30日(日)、「まなぼうさい」が開催されました。午前9時の地震発生を想定した爆竹の合図で避難場所である「雁回館」に集まった人は430人。

10時の開会式で、幸山市長は「今年に入って自然災害が各地で頻発している。市民一人一人がどのように行動するかが大事であり、地域の中での訓練が大切である。」村崎区長は「本日の体験や学習で災害時にどのように対応するかを認識していただきたい。」と挨拶。その後各種の体験、展示パネルや説明で学習。はしご車体験には行列が出来ました。

### はしご車体験…ビル火災では30m 本日は20m



地上20mの眺めは！



笑顔とVサインで到着



緊張！

### 起震車体験



震度6？



子供を護る母の姿!!

### 屋内体験



救急法



災害と防災について



ていねいな説明

救急法体験者からは「みんなの生活の必須科目に」「誰でも、何時でも出来るようになったらいいですね」と力強い言葉を聞くことが出来ました。

昼食は非常食を試食。「美味しかったです。ごちそうさまでした」

# 合併特例区協議会のとりくみ

## 平成21年度 第6回 富合町合併特例区協議会

開催日：9月17日（木） 場所：富合総合支所 大会議室

### 1. 「富合地区老人憩いの家」改修方針素案について

○改修方針素案について、保健福祉課より説明

富合校区老人クラブ会員へのアンケート、老人クラブ連合会と嘱託員会からの意見書を参考に、今後、高齢者に愛され、親しまれる施設として、また富合校区以外の高齢者からも利用されるよう次の基本方針に基づき改修実施予定です。

※改修方針素案

- ・「安全で安心して憩うことの出来る施設」への転換
  - ・高齢者や障害者に「優しく利用しやすい施設」への転換
  - ・高齢者のニーズを捉えた施設への転換
- 雨漏り、耐震調査、火災報知器、スプリンクラー、フローリングの広間、ソファ・椅子の設置、駐車場、軽運動・カラオケ・囲碁・将棋の娯楽設備 など

### ■ 協議事項

- ・高齢者（60歳以上）以外の利用について。
  - ・30年前と状況が変わっている。改修後利用者は増加するのか。
  - ・周辺施設のPR活動が必要である。（雁回山登山口、木原不動尊、六殿神社など）
- この素案は、富合地区の意見をもとに、総合支所案として策定したものです。今後、この案に沿って、本庁高齢介護福祉課が財政課など関係各課と協議して事業計画を立て、進められることとなります。
- 平成22年度で改修工事設計、調査業務委託費の予算を計上し、改修工事の設計書の作成。平成23年度に予算の計上と改修工事に着手する計画です。

### 2. 集落内開発について

熊本市は平成22年3月に植木町・城南町と合併し、平成24年4月を目途に「政令指定都市」移行を目指しています。政令指定都市になると都市計画法の規定により、都市計画区域については線引き（「市街化区域」と「市街化調整区域」）が必須となります。

※線引きへの不安に対する熊本市の対応について、熊本市都市計画課より説明

#### ①集落内開発制度の導入

市街化調整区域内の規制を緩和する政策として、「集落内開発制度」を平成22年4月に導入する予定です。（富合地区は、政令指定都市移行後の導入を予定。）

#### ②集落内開発制度導入のイメージ

現在、市街化調整区域で建築できるものに加え、指定された集落区域内で制限を緩和。  
⇒指定集落内においては、誰でも住宅等を建築することが可能になります。

#### 【建築可能となる用途の例】

- ・戸建住宅
- ・店舗併用住宅…（小規模コンビニ・理容店・飲食店など）
- ・ファミリー向け共同住宅…（共同住宅を建築可能とし、若い世代の居住を促進）
- ・日用品販売店舗…（通常規模のコンビニ・小規模なスーパーなど）

#### ③富合地区の集落の現状を事前に調査します。

富合地区の上下水道などの公共施設の状況や集落の状況（病院、学校区、郵便局など）と土地利用の現状を調査します。

# 合併特例区協議会のとりくみ

平成21年度（22年3月）末までに調査を終了し、平成24年4月の政令指定都市移行後の具体的な計画を説明できるようにしていきます。

## ■ 質問・協議

熊本市との合併時、議会・住民の大きな課題の一つであり、各協議会委員より多くの質問、意見がありました。今後とも注目する課題と確認し随時協議会でも取り上げていきます。

「市街化調整区域における集落内開発制度（案）」がわかりやすく書かれ、「集落内開発制度（案）」についての意見、提案公募の用紙が富合総合支所市民生活課カウンターに準備されています。ホームページでも入手可能（10月16日まで）

## 参加しませんか

### うき・宇城 エコフェスタ 2009

《旧うきうきリサイクル祭り》

日時 平成21年11月1日（日）  
午前10時～午後2時  
場所 宇城クリーンセンター  
内容 リサイクル品大抽選会  
フリーマーケット 子供太鼓演奏  
環境作品展示  
マイ箸作り体験 など

楽しく遊びながら、環境問題について考えてみませんか！

問い合わせ先

- 宇城クリーンセンター ☎ (0964) 32-6010
- リサイクルプラザ ☎ (0964) 32-6005

### こころうきうき祭り!! 県立こころの医療センター祭

今年も楽しい祭りを計画しました。  
どうぞおそろいで、遊びに来て下さい！

日時 平成21年10月17日（土）  
午前10時～  
場所 県立こころの医療センター  
富合町平原391  
内容 ステージ たから保育園園児  
地域ボランティア  
豪華福引き大会  
ゲームコーナー  
バザー

問い合わせ先

☎ 096-357-2151（総務経営課）

## お知らせ

10月より資源ゴミの拠点回収が始まります。今までの資源ゴミ回収に含まれていなかった次の3品目です。

**廃食用油** 天ぷらなどで使用した油が古くなり、使用できなくなった廃油。バイオディーゼル燃料として再利用。各クリーンセンターの車は、この燃料で走っています。**ペットボトル**（2リットルまでの大きさで、ふたはねじ込み式）に入れて出して下さい。



**蛍光灯** 交換時に割れないように**購入時の袋や包装紙**に入れて出して下さい。



割れたものは回収できません。円形の蛍光灯も回収します。ガラスと水銀に分類し再利用します。

### 乾燥生ゴミ

乾燥処理機で処理された乾燥生ゴミは**透明袋**に入れ、口をしぼって出して下さい。



回収場所 富合総合支所 西側自転車置場  
◎回収ボックスを設置します。  
回収日 第2・4木曜日 午前8時30分～午後8時までです。  
**10月は8日と22日です。**  
回収ボックスは時間内のみ設置です。  
※各地区のゴミステーションに出される場合は、従来の出し方です。  
◎問い合わせ 富合総合支所市民生活課 ☎ 357-4111



## 安心・安全な地域づくりを願って

## 「富合校区安全運動推進パレード」

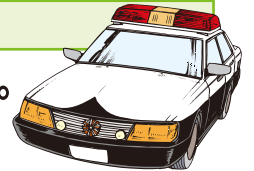
多くの方の参加をお待ちします

富合小・中学校、防犯協会を中心に熊本市、富合合併特例区、南警察署、各組織が協力して実施します。

■ 平成21年10月11日（日） 雨天時、パレードは富合小学校体育館です。

時間	内 容	場 所
9:30	演奏（和太鼓・器楽部・吹奏楽部）	富合小学校体育館
10:00	結団式（あいさつ・宣誓）	富合小学校体育館
10:20	歩行パレード	富合小出発→ひらの歯科→富合支所→富合小着
11:00	安全運動啓発車出発	東西回り2コースに分かれて、富合町一円
11:10	閉会式	富合小学校グラウンド

◎パレードは赤パト2台、青パト2台、サイドカー4台ぞしてみんなです。



## カメラの目

## 地域で育つ中学生

9月16日（水）10時、自動車販売店で中古自動車のガラス窓をていねいに拭いている2人の中学生とそばで見守る人を発見。カメラのシャッターを押しました。

富合中学校では16日～18日までの3日間、富合町・宇土市を中心に24ヶ所の様々な職場で体験学習をしているとのこと。地域の人たちとのふれあいの中で、多くのことを学んだのではないのでしょうか。



## 2連覇「おめでとうございます。」

第64回県民体育祭が9月19日～20日に八代市で開催。陸上競技3段跳び（29才以下）に富合町の村崎宏幸選手（榎津）が2連覇を達成。記録は13m51cm。「熊本市との合併後、初めて市の代表、市民として出場。下益城郡代表としての昨年の優勝と今回の優勝。大変うれしいです。」と村崎選手。

9月6日富合町の陸上競技記録会にも参加。町のリーダーとして今後の活躍を期待します。



2連覇を達成された村崎さん

■ 10・11月行事予定 ■		
10月	6日	特例区協議会部会長会
	9日	六殿神社秋季例大祭
	11日	安全運動推進パレード
	14日	嘱託員（区長）会
	14日	合併特例区協議会
	20日	古閑跨線橋開通式
11月1日～3日		文化祭 展示の部
	3日	文化祭 ステージの部
	8日	町民体育祭

スポーツの秋、実りの秋です。各地で体育祭や水稲・果実の収穫期を迎えております。

合併一周年を迎え、熊本市民としての実感が深まるように思えます。今後、政令指定都市移行に向け、集落内開発制度が導入されます。富合町住民の意見提案を尊重し取り組まねばなりません。富合新駅設置に伴う「まちづくり」も早急な課題です。

県道木原田迎線の路線バス試行運転が始まります。多くの方の利用が来年4月以降の続行につながります。

広報部会（米原）

あ・と・が・き